

Press Release



2023年10月27日
トランスコスモス株式会社

トランスコスモスコリア、ソウル西大門地域の児童福祉施設内に図書館を設立 社会貢献プログラム「ウィズトゥゲザー」キャンペーンを開始し、子どもたちの読書活動を支援

トランスコスモス株式会社(代表取締役共同社長: 牟田正明、神谷健志)の子会社で、韓国でBPO サービスを提供する transcosmos Korea, Inc(本社: 韓国 ソウル市、代表取締役社長兼 COO: 谷 裕之、以下、トランスコスモスコリア)は、社会貢献プログラム「ウィズトゥゲザー(with together)」キャンペーンを開始し、ソウル西大門地域の児童福祉施設内に図書館を設立するとともに、子どもたちのための読書活動支援事業「賑やか、小さな図書館」プロジェクトを実施します。



トランスコスモスコリアが開始した「ウィズトゥゲザーキャンペーン」は、従業員より集めた寄付金額と同額を企業としても寄付をするマッチング・グラント方式で行い、国際組織である特定非営利活動法人「グッドネイバース」を通じて韓国国内の児童支援に活用されます。「賑やか、小さな図書館」プロジェクトでは、施設の老朽化によって改修が必要な児童福祉施設を活用して快適な図書館の設立と読書活動プログラムを実施することが企画されました。児童の正しい読書習慣を形成し、基礎学習能力を向上させることを目的としています。

まず、老朽化した児童福祉施設内に小さな図書館を設立し、壁紙や床板の施工、本棚、机、椅子など読書環境の補修支援を通じて児童の学習環境の改善・安定をはかりました。また、施設を利用する児童の年齢および特性にあわせて活用できるよう、図書およびE-bookリーダー、AIスピーカーなどを寄贈しました。あわせて、児童の読書への興味を誘発するため、読書文化プログラムやブックリーディングデー、読書文化キャンプなども企画・実施しました。考える・表現するなど情緒的活動を通じて児童の知的好奇心を刺激し、創意力と思考力、言語理解力の向上をはかりました。トランスコスモスコリアは、児童が夢と希望を思う存分広げられる環境をつくるために何が必要なのか常に考え、今後とも活動していきます。

トランスコスモスコリアでは、約10,000人の従業員が14拠点でコンタクトセンター、デジタルマーケティング、BPO サービスなどを提供しています。トランスコスモスは今後とも、社会課題の解決に向けた取り組みや制度を充実させるとともに、SDGs活動の啓蒙と定着をはかっていきます。

※トランスコスモスは、トランスコスモス株式会社の日本及びその他の国における登録商標または商標です
※その他、記載されている会社名、製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です

●トランスコスモスコリアについて

トランスコスモスコリアはトランスコスモスの子会社として韓国市場を対象にコンタクトセンター、チャットサービス、フィールドサービス、ダイレクトメール(DM)、ダイレクトセールス(DS)、Web インテグレーションサービス(WI)、インターネットプロモーションサービス(IPS)などの専門 BPO(Business Process Outsourcing) サービスを提供しています。

設立日: 2001 年 5 月

拠点数: 計 14 拠点

社員数: 約 10,000 人

ホームページ: <https://www.trans-cosmos.co.kr/ko/main>

営業ブローシャーダウンロード: <http://trans-cosmos.co.kr/ko/news/reportList>

(トランスコスモス株式会社について)

トランスコスモスは 1966 年の創業以来、優れた「人」と最新の「技術力」を融合し、より価値の高いサービスを提供することで、お客様企業の競争力強化に努めて参りました。現在では、お客様企業のビジネスプロセスをコスト最適化と売上拡大の両面から支援するサービスを、アジアを中心に世界 27 の国と地域・163 の拠点で、オペレーショナル・エクセレンスを追求し、提供しています。また、世界規模での EC 市場の拡大にあわせ、お客様企業の優良な商品・サービスを世界 46 の国と地域の消費者にお届けするグローバル EC ワンストップサービスを提供しています。トランスコスモスは事業環境の変化に対応し、デジタル技術の活用でお客様企業の変革を支援する「Global Digital Transformation Partner」を目指しています。(URL: <https://www.trans-cosmos.co.jp>)